

令和2年度 障害者サービス担当職員向け講座

障害者サービス資料の探し方：サピエ図書館・国会図書館サーチの活用方法（検索・相互貸借・ダウンロードなどの具体的な方法）

国立国会図書館関西館図書館協力課障害者図書館協力係 杉田正幸

1. 障害者サービス資料

- ① 大活字本・拡大写本
- ② 点字資料
 - ・ 大きさ（通常・L点字）
 - ・ 点字データ
 - ・ 点図（エーデル形式・BES形式）
 - ・ 漢点字（6点漢字・8点漢字）
 - ・ 英語表記（1級 フルスペル・2級 略字）
- ③ 点字つき資料
 - ・ 墨字併記
 - ・ 点字付き触る絵本・ユニバーサル絵本・バリアフリー絵本
 - ・ 点訳絵本
- ④ さわる絵本・布の絵本
- ⑤ 音訳資料
 - ・ カセット（標準速・半減速）
 - ・ 音訳CD
 - ・ 音声DAISY
- ⑥ 音声解説付（副音声付）映像資料・シネマデイジー（音声のみ）・テレビデイジー（音声のみ）
- ⑦ マルチメディアDAISY・テキストDAISY
- ⑧ テキストデータ・EPUBデータ・電子書籍
- ⑨ 音声コード（2次元コード）付資料
- ⑩ LLブック（やさしく読める本）
- ⑪ 字幕入り・手話入り資料（DVD・ビデオテープ）

2. 障害者サービス資料の購入と寄贈

- ① 障害者サービス用資料の購入・入手先一覧－日本図書館協会
<http://www.jla.or.jp/portals/0/html/lsh/shiryolist.html>
大活字図書、点字図書、点字雑誌、DAISY 図書（マルチメディア DAISY・音声 DAISY）、オーディオブック、字幕入り・手話入り映像資料／バリアフリーDVD、LLブック、絵本類（触る絵本・点訳絵本）などの購入・入手先を紹介
- ② 図書館の障害者サービスにおける著作権法第37条第3項に基づく著作物の複製等に関するガイドライン
著作権法第37条第3項ただし書該当資料確認リスト

<https://www.jla.or.jp/library/gudeline/tabid/859/Default.aspx>

録音資料（音声デジター・マルチメディアデジター、オーディオブック）、大活字資料、テキストデータを著作権法第37条第3項で制作する場合、このリストで出版情報を確認する必要がある

③ TOOLiー図書館流通センター

<https://tooli.trc.co.jp/>

AV検索のコード化情報の利用対象の欄のプルダウンのメニューの中に、「視覚障害者用」、「聴覚障害者用」、「視聴覚障害者用」の項目があり、バリアフリー字幕を検索したい時は、「聴覚障害者用」と「視聴覚障害者用」に、音声ガイドを検索したい時は「視覚障害者用」「視聴覚障害者用」にチェックをつけて検索

④ 埼玉福祉会ーサイフクAVライブラリーオンライン

<http://www.saifuku-av.com/>

埼玉福祉会が提供する、著作権補償処理済の図書館向けオーディオブック（朗読CD）の一覧、検索、発注サイト

⑤ バリアフリー絵本→バリアフリー絵本出版リスト、布のえほん

<http://www.bf-ehon.net/>

- ・ バリアフリー絵本出版リスト（障害のある子どもたちのために特別仕様で作られたり、配慮を加えて作られたりした絵本の中で一般の人たちが購入可能なもののリスト）
- ・ 布のえほん（ぐるーぷ・もこもこ、よこはま布えほんぐるーぷ、ふきのとう文庫のオリジナル作品リストと販売、貸出についての情報）

⑥ 点字つき絵本の出版と普及を考える会

<http://www.tenji.shogakukan.co.jp/>

「点字絵本のリスト」では、点字つき絵本や、触って楽しめる要素のある絵本を各出版社の協力を得て掲載

⑦ 日本盲人社会福祉施設協議会 点字出版部会

<http://www.ncawb.org/tenjipub/>

日本盲人社会福祉施設協議会の点字出版部会の26施設では、点字図書等の出版や自治体などから委託を受けて点字印刷を行っている

⑧ 日本障害者リハビリテーション協会 エンジョイ・デジター 私らしい方法で読む、わかる！
→DAISY出版

<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/>

- ・ DAISY ライブラリー（視覚障害者等の印刷物を読むことが困難な方のみ（特別支援学校/学級、通級、院内学級等を含む）への実費での提供）
- ・ マルチメディア DAISY 図書（誰でも購入可能なものを実費で提供）
- ・ マルチメディアデジター教科書（通常の教科書では読むことが困難な児童、生徒に、提供）
- ・ DAISY ファクトリー（「母子健康手帳」、「障害者白書」、「多言語えほん」のDAISY版をホームページの同ページから誰でも無料でダウンロード可能）

⑨ 日本ライトハウスマルチメディアデジターダウンロードサービス

http://www.lighthouse.or.jp/iccb/library/index_library/index_mmd/mmdownload/

<http://web.iccb.jp/mmdown/>

日本ライトハウス情報文化センターでは視覚障害者等個人、学校、図書館に同館制作のマルチメディアデジターダウンロードサービスを無料で行っている

⑩ 公益財団法人 伊藤忠記念財団 - 電子図書普及事業（わいわい文庫）

<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/ebook/waiwai/>

希望する全国の学校、図書館、医療機関などの団体に毎年4枚のCDで寄贈。3枚は著作権法第37条3項で制作しているので視覚障害者等の利用、残り1枚の青い盤面に収納した作品（Ver. BLUE）は、著作権者の許諾を受けているので、障害の有無に関わらず利用可能

⑪ ハートフルブック

<https://heartfulbook.jp/>

障害のある方や高齢者・外国人などに必要な情報をわかりやすく提供するために、LLブックをはじめとした様々な本を紹介

- ⑫ 社会福祉法人聴力障害者情報文化センター→実費頒布可能な作品

<http://www.jyoubun-center.or.jp/>

サークル・公共団体・企業等、複数の方がご覧になることが想定される場合は、団体用価格での頒布で貸出はできない

- ⑬ 映像作家 今村 彩子 - Studio AYA→DVD 販売

<http://www.studioaya.com/>

映画監督の今村彩子さんは聴覚障害の Studio AYA 代表。字幕や手話入りの映像 DVD を多数販売しており、図書館などでも購入可能

3. 障害者サービス資料の利用、相互貸借、協力貸出

- ① サピエ図書館

<https://library.sapie.or.jp/>

概要：全国の点字図書館や公共図書館の点字図書・録音図書の検索、オンラインリクエスト（相互貸借の申込）、DAISY データストリーミング、点字データ、DAISY データダウンロード。加入には年間 4 万円が必要だが検索だけであれば非会員も利用可能。

特徴：オンラインリクエストによる相互貸出、シネマデイズ

- ② 日本点字図書館 蔵書検索 WEB OPAC

<https://lib.nittento.or.jp/index.shtml>

概要：日本点字図書館所蔵の点字図書・録音図書の検索、貸出申込み

特徴：テレビデイズは直接貸出のみ

- ③ 全国視覚障害者情報提供施設協会（全視情協）→各種資料（全国の点字雑誌・録音雑誌一覧、点字・録音・拡大資料等の相互貸借に関する申合せ）

<http://www.naiiv.net/material/>

概要：全国の点字図書館や公共図書館で定期的に制作している点字雑誌と録音雑誌の一覧を年 2 回更新して提供

特徴：サピエで検索してもでてこない点字雑誌・録音雑誌の確認ができる

- ④ 国立国会図書館サーチ（NDL Search） 障害者向け資料検索

<http://iss.ndl.go.jp/#search-handicapped>

概要：点字図書・録音図書全国総合目録、サピエ資料検索などの横断的な検索ができる。全国の公共図書館、大学図書館、ボランティアグループから収集した DAISY データ、点字データなどの視覚障害者等用データ送信サービスの資料も検索・ダウンロード可能。

特徴：ほとんどのデータはサピエからも利用可能だが、プレーンテキストデータや EPUB データ及びマラケシュ条約で海外から取り寄せた資料は国立国会図書館のサービスからのみ利用可能

- ⑤ 近畿視覚障害者情報サービス研究協議会（近畿視情協）→NLB 点字図書・録音図書新刊案内

<http://www.lnetk.jp/>

概要：近畿視覚障害者情報サービス研究協議会の加盟館の制作した点字図書や録音図書の新着案内を月 1 回会員施設に PDF 及びテキスト形式でメール及び会員専用サイトにて提供。

特徴：加盟館の書士提供方法によってはサピエや NDL に書誌情報が上がる前に情報が見れるものがある。サピエや NDL を検索してもでてこない情報がでてくる。

- ⑥ 都道府県立図書館ホームページや横断検索

例：東京都立図書館「録音・点訳図書新作情報」や埼玉県「公共図書館所蔵新着録音・点字図書情報」などの録音図書を製作している図書館ホームページの情報

- ⑦ 公益財団法人 ふきのとう文庫

<http://fukinotou.org/>

- ⑧ てんやく絵本 ふれあい文庫

<http://tenyaku-ehon.la.coocan.jp/>

- ⑨ 大阪YWCA点字子ども図書室
<http://osaka.ywca.or.jp/other/handicap/handicap01.html>

4. 障害者サービス資料の受入

- ① 自館製作の場合は着手登録（サピエ図書館、国立国会図書館）
- ② 資料の内容確認、著作権・許諾条件の確認
- ③ 書誌の作成・所蔵登録（自館、サピエ図書館、国立国会図書館、NLB（近畿）、都道府県立図書館の目録（東京・埼玉）など）
- ④ 装備（バーコード、墨字・点字装備など）
- ⑤ 利用者の必要な媒体での目録作成（墨字・拡大・点字・カセット・DAISY・テキストデータなど）
- ⑥ ホームページへの目録掲載・資料案内など

5. 視覚障害者情報提供ネットワークシステム「サピエ」

<https://www.sapie.or.jp/>

視覚障害者及び視覚による表現の認識に障害のある方々（個人会員・無料）と、視覚障害者情報提供施設（点字図書館）や公共図書館など（施設会員・有料）が対象。

点字、DAISY データを始めとする図書情報、地域・生活情報などさまざまな内容を提供するネットワーク。

「サピエ」は、日本点字図書館がシステムを管理し、全国視覚障害者情報提供施設協会が運営を行い、日本ライトハウス情報文化センター（西日本）とラビット（東日本）がサポートセンターを受託

サピエで提供されるサービス：点字図書・録音図書の検索、オンラインリクエスト（相互貸借）、DAISY データストリーミング、点字データ、DAISY データダウンロード

※ 公共図書館の制作した視覚障害者等用資料（音声 DAISY など）は国立国会図書館にデータ提供。

サピエ図書館との連携が図られており、利用者はサピエ図書館から直接ダウンロード・ストリーミング可能。

（参考1）サピエの歴史

- 1988年 日本 IBM が「IBM てんやく広場」を開始
- 1993年 「てんやく広場」に改名
- 1994年 総会にて正式オープン（個人会員・関係団体へネットワークを解放）
- 1995年 オンラインリクエスト（ネットワークによる相互貸借）試行開始
- 1998年 「ないーぶネット」に改称
以降操作性やアクセスのスピードアップをはかっていく
- 2001年 「インターネット版ないーぶネット」（総合ないーぶネット）開始
- 2004年 点字・録音図書ネットワーク配信システム「びぶりおネット」開始
- 2010年 視覚障害者情報総合システム「サピエ」運用開始
- 2014年 国立国会図書館の「視覚障害者等用データの収集および送信サービス」で収集した公共図書館製作の点字データと DAISY データが「サピエ」からも利用可能となる

（参考2）サピエの利用者数・登録施設数（2020年11月現在）

- （1）個人会員：18,375名
※ 視覚障害以外の読書障害（B会員）507名、B会員を受入可能な施設150
- （2）施設団体（登録施設・団体数）：412
※ 点字図書館86、公共図書館214、大学図書館6、盲学校27、ボランティア団体48、その他31

（参考3）サピエ図書館で利用可能な資料の数（2020年11月現在、単位はタイトル）

- (1) 総目録数 : 765,019
- (2) コンテンツ数 : 点字データ : 228,397、音声 DAISY : 100,364、テキスト DAISY : 9,974、マルチメディア DAISY : 323
- ※ 上記のコンテンツ数には、国立国会図書館の「視覚障害者等用データの収集および送信サービス」で収集した国立国会図書館と全国 96 館の公共図書館等の点字データ 1,786、DAISY データ 26,249 (2020 年 11 月現在) は含みません。

6. 国立国会図書館 視覚障害者等用データ送信サービス

<https://www.ndl.go.jp/jp/library/supportvisual/supportvisual-10.html>

国立国会図書館が公共図書館・大学図書館・ボランティアグループなど収集した視覚障害者等用データと、国立国会図書館が製作した視覚障害者等用データを、インターネット経由で視覚障害者等個人や図書館等に利用できるサービス。国立国会図書館サーチ(障害者向け資料検索)で利用可能。

(参考4) 国立国会図書館 視覚障害者等用データ送信サービス (2020 年 11 月現在)

- (1) コンテンツ数 : DAISY データ及びプレーンテキストデータ 26,539 件 (音声デジータ 26,130 件、マルチメディア DAISY 78 件、テキスト DAISY 41 件、EPUB 24 件、プレーンテキスト 266 件)、点字データ 1,786 件
 - (2) データ送信承認館 : 139 館
 - (3) データ提供館 : 96 館
 - (4) 個人利用者 (国立国会図書館に障害者登録している登録利用者) : 332 名
- ※ 「データ送信承認館」は、国立国会図書館の視覚障害者等用データ送信サービスで利用可能な国立国会図書館と全国の公共図書館、大学図書館、盲学校図書室等の DAISY データ、点字データ、プレーンテキストデータなどを利用することが可能な施設(ダウンロードして貸出、来館した利用者が使うことを想定)。
- ※ 「データ提供館」は、国立国会図書館とデータ提供館が覚え書きを交わし、データ提供館が製作した DAISY 図書や点字データ、プレーンテキストデータを国立国会図書館に提供(サーバーに直接登録または CD-ROM など媒体で貸出)し、国立国会図書館がサーバーに登録し、データ送信サービスにて利用可能とする。2014 年 6 月 3 日からは国立国会図書館からだけでなく、サピエ図書館からもこれらデータが利用可能。(プレーンテキストデータ及び EPUB データなどは除く)

杉田 正幸(すぎた まさゆき)

国立国会図書館関西館図書館協力課障害者図書館協力係
日本図書館協会障害者サービス委員会関西小委員会委員長
日本図書館協会認定司書第 1138 号